

第32回千葉海区漁業調整委員会議事録

- 1 日 時 令和6年10月28日（月）午後2時から
- 2 場 所 自治会館9階第1・2会議室
- 3 出席者
- 委 員 石井 春人、鈴木 直一、清水 正夫、黒沼 吉弘、本田 直久、
滝口 宜彦、江野澤 均、佐久間 國治、平島 孝一郎、佐藤 光男、
松本 ぬい子、鈴木 正男、小栗山 喜一郎、坂本 雅信、
和田 一夫
- 専 門 委 員 北澤 直諒、齋藤 御津久、嶋津 圭一
- 水 産 課 宮嶋課長
大槻漁業調整班長、五味副主査
篠原漁船漁業班長、植木副主査
- 漁業資源課 原課長
- 水産事務所 銚子：迫所長、高橋技師
館山：山田所長
勝浦：小森所長、末永課長
- 水産総合研究センター 尾崎資源研究室長
- 事 務 局 信太副技監、高山副主査

4 議事事項

- (1) しらうお船びき網特別採捕許可方針について（協議）
- (2) 漁業権の内容たる漁業における資源管理の状況等について（報告）
- (3) その他

5 審議経過

【信太副技監】

それでは、定刻となりましたので、ただ今から第32回千葉海区漁業調整委員会を開会いたします。

初めに、石井会長から挨拶を申し上げます。

【石井会長】

皆様には、大変お忙しい中、第32回千葉海区漁業調整委員会に御出席いただき誠にありがとうございます。

10月に入っても残暑は続いておりますが、朝晩は冷え込む日も出てきており、日中との寒暖差が大きい季節となりましたので、皆様には体調を崩されることのないよう、御自愛いただければと思います。

次に、浜の状況ですが、ノリ養殖では、水産総合研究センターによりますと、水温の影響もあり、地区によっては1週間程度の遅れが見られるものの、年内の初摘みを目指して育苗を開始されたとのこと。今漁期の生産に期待をしているところです。

さて、本日御審議いただく案件は、しらうお船びき網特別採捕許可方針についての協議と、漁業権の内容たる漁業における資源管理の状況等についての報告についてです。いずれも重要案件でありますので、委員の皆様方の慎重審議をお願いして、御挨拶といたします。本日はどうぞよろしく願いいたします。

【信太副技監】

ありがとうございました。

ここで委員の出席状況を御報告申し上げます。本日は委員全員の出席をいただいておりますので、会議は成立していることを御報告申し上げます。

なお、田邊専門委員から出席できない旨、連絡がございました。

次に、議長でございますが、委員会会議規程第3条により、石井会長をお願いいたします。

【石井会長】

それでは、議事を進行します。

まず、本日の議事録署名人ですが、委員会会議規程第11条の規定により、私から指名します。滝口委員と坂本委員をお願いいたします。

続いて、議題に入ります。第1号議案「しらうお船びき網特別採捕許可方針について（協議）」を上程いたします。事務局から朗読をお願いいたします。

【高山副主査】

(朗読)

【石井会長】

続いて、水産課から説明をお願いいたします。

【篠原班長】

説明概要：当該許可方針について、採捕期間及び許可隻数を変更するほかは、従来どおりの内容で協議するもの。

【石井会長】

朗読と説明が終わりましたので、これより質疑に入ります。御意見、御質問がございましたら、お願いいたします。何かございませんか。

黒沼委員、どうぞ。

【黒沼委員】

御説明ありがとうございます。この特別採捕許可は、最初に事務局の方から御説明があったように、しらうおの資源量等を調査することを第1の目的としている。昨年と同じようなことを聞いたかもしれないですけども、先ほどの御説明の中で、C割るBが少しだけ上向きかけている。3.9ですね、増えていますという御説明がありました。これ見ていくと、少し上がったり下がったりしているような気がします。その前も、確か令和2年の時は結構大きな数字で、その前は1桁でずっと低迷していたと記憶にあります。昭和52年からこの調査をしていて、かなり長い期間となっていますので、資源の動向というか、状態というのは大分把握できるのではという気がしたんですけども、どのようにお考えなのか。単に微増というふうな考え方なのかどうか。それとも、かなり安定してきているということが言えるのでしょうか。津波の影響も確かにあったと思いますが、よろしくお願いします。

【石井会長】

水産課、どうぞ。

【篠原班長】

この調査による今後のしらうおの資源評価等については、研究機関と相談しているところ です。

1 曳網当たりの採捕量を資源量の指標として長期的な視点で見ますと、東日本大震災の前は比較的良好で推移していたところなんですけれども、震災以降は全体の採捕量自体も本当に少なくなって、資源が大幅に悪化したと考えられております。

その要因としましては、しらうおが河口付近の砂利等のあるような場所で産卵するという ことで、津波の影響による産卵場の消失も考えられると思っております。その後、黒沼委員がおっしゃったように、令和2年頃から若干回復していると考えられます。

今後、正式な資源評価ができるかどうか、こちらにつきましては、まず、研究機関と検討を進めていきたいと考えております。以上です。

【黒沼委員】

ありがとうございました。結構です。研究の方よろしく願いいたします。

【石井会長】

そのほかに何か御意見、御質問ございますか。

ほかにはないようですので、質疑を終了し、採決に移りたいと思います。

第1号議案「しらうお船びき網特別採捕許可方針について（協議）」の原案に賛成の委員は挙手を願います。

（賛成委員挙手）

【石井会長】

挙手全員により、議第1号議案は原案どおり可決・決定します。

次に、第2号議案「漁業権の内容たる漁業における資源管理の状況等について（報告）」を上程いたします。事務局から朗読をお願いします。

【高山副主査】

(朗読)

【石井会長】

続いて、水産課から説明をお願いします。

【大槻班長】

説明概要：各漁業権者から報告があった漁業権漁場における資源管理の状況や漁場の活用の状況等について、各漁業権は、適切かつ有効に活用されていると判断した旨の意見を付して、報告するもの。

【石井会長】

朗読と説明が終わりましたので、これより質疑に入ります。御意見、御質問がございましたらお願いいたします。

黒沼委員、どうぞ。

【黒沼委員】

御説明どうもありがとうございます。これだけまとめるのは大変なことだと思います。1つ、13ページの表の市川市と船橋市に関わることでお伺いしますが、ホンビノスガイが昨年度と比べて非常に漁獲が少なくなっています。確か船橋の方は去年が263トンくらいあったと思いますが、それが一挙にこれだけ減っています。

これは通常の資源管理からいうと、何か相当考慮しなければいけないことだと思いますが、皆さん御存じのように、この貝は外来種ということで、資源管理の考え方は、このまま例えば上がったり下がったりしても特に管理はしないという方針なのでしょうか。それとも、ホンビノスが減ったからといって別にアサリが増えているわけでもなくて、漁場が回復しているかどうかというのもこれでは分からない状況だと思いますが、どのようにそのところをお考えなのかお聞かせください。お願いします。

【石井会長】

水産課、どうぞ。

【大槻班長】

すいません。先ほどの委員のお話で、去年の船橋の数値が263トンということであって、確かに昨年委員会に報告させていただいた資料はそのとおりになっていたんですが、そのときに滝口委員から、これ数字が大丈夫かなというお話もありまして、よくよく組合に聞いてみたら、実はこの263トンには、いわゆる許可の小型底びき網で獲ったものも含まれた数値だったので、それを除くと、市川市の64トンとそんなに変わらないような数値になりましたので、申し訳ないですが、漁獲量が263トンから今回だと57トンに減っているというわけではなくて、去年の集計に許可の底びきの数値まで入ってしまったものということで、そこは訂正させてください。

それから、ホンピノスの利用の話についてですが、一応外来種ということもあって、水産庁とか環境部門の方からも、いわゆるこれを人為的に積極的に増やすようなことというのはストップがかかっているの、我々としても、例えば種苗放流をやるとか、ほかの場所に移植させるという行為がどうしてもできないものですから、今の湧いた資源を有効利用していくという中で、なるべく賢くとっていくところになるのかなと考えています。

今、漁業資源課の方で、作業時間の短縮とか、できる取組を検討されていると聞いていますので、そういう増殖的なことができない中での、なるべく賢くとっていこうという中での対応になるかと思えます。

【黒沼委員】

ありがとうございます。是非よろしく願いいたします。

【石井会長】

そのほかに御意見、御質問がございましたら、お願いします。ございませんか。

御意見も出尽くしたようですので、質疑を終了します。なお、この議案は報告でするので、採決は行いません。

次に、議題3「その他」ですが、皆様何かありますか。ございませんか。特に

なければ議題を全て終了します。

次に、会議次第第5の「その他」ですが、皆様何かございますか。よろしいですか。

特になければ、会議次第第5の「その他」を終了し、会議次第第6の「事務局連絡事項」に移ります。それでは、事務局からお願いします。

【高山副主査】

(事務連絡)

【石井会長】

それでは、これをもちまして、第32回千葉海区漁業調整委員会を閉会します。皆様、お疲れさまでした。

午後2時33分 閉会